

1. 総括

利用者の職場への定着及び就労の継続を図るため、新たに障がい者を雇用した通常の事業所、利用者の家族及びグループホーム担当者、医療機関、その他の関係機関と連携し、利用者に対して相談、指導及び助言その他の必要な支援を提供した。

2. 担当職員

サービス管理責任者:神戸真弓

定着支援員:川堀貴光

3. 成果と課題

(1) 定着支援

【成果】

- ・事業所訪問を行い、仕事の内容や様子を知ること、利用者の相談に対して助言がしやすくなった。また企業担当者と課題などを共有できた。
- ・グループホームの世話人や、就労移行支援、自立訓練、就労継続B型の職員とも情報共有し、きめ細やかな相談支援を行い、利用者の就労の継続を維持できた。
- ・通院同行も行い、医療からの助言を聞きながら、注意深く継続を見守ることができた。

【課題】

- ・契約終了後の利用者への支援をどのように、支援機関へ繋いでいくか。

(2) 余暇支援

【成果】

- ・日曜日に、サークル活動（ラーメンクラブ、カフェクラブ、神社仏閣巡りクラブ、自己啓発クラブ、世界文化研究会、よもやま読書会、TRPGクラブなど）を開催し、ゆるやかにつながりながら、職場では話しにくい相談に乗ることができた。
- ・余暇活動をモチベーションに、仕事を継続できた。

(3) 職員会議・支援会議

○職員会議

- ・毎月1回開催
- ・研修会を通して、職員のスキルアップを図った。

○支援会議

- ・月に1回開催
- ・職員全体で情報を共有し、支援の統一を図った。

(4) その他の研修

- ・虐待防止権利擁護研修（全職員）
- ・DVDでの研修（川堀）
 - 自閉症の子どもたち～バリアフリーを目指して～
 - TEACCHプログラム
 - 大人の自閉症スペクトラム
 - 発達障害のこどもたち～自立を目指して～
 - 自閉症の理解・子どもの心の世界・家族を支える
 - 自閉症の人が求める支援